

よりみち135  
ウェブサイトは  
こちら!▶



よりみち135  
Instagramは  
こちら!▶



# よりみち135

# 6月スケジュール

## ZINE制作ワークショップ

日程：6月7、17、27日  
時間：13時~16時  
ZINE作りはじめての方大歓迎!  
無料でZINE制作を体験しよう!

ラボ

## ひよこの会(ひがしいず幼稚園)

日程6月10、25日  
時間：10時~12時  
「やってみたいがいっぱい!」すくすくのびのびとよりみち135であそぼう!

ラウンジ

## スマホ教室

日程：6月13、18、28日  
時間：10時~17時  
スマホのご利用による心配事なら  
全てお任せください!

ラウンジ

ラボ

## ハンモックタイ®

日程：6月17日  
時間：11時~16時  
ハンモックでタイマッサージを行います!

ラウンジ

## 食育イベント

日程：6月19日  
時間：10時~15時  
食や健康について楽しく体験してみませんか?

ラボ

## 練り切りワークショップ

日程：6月25日  
時間：10時~12時  
手ぶらでOK! 初心者の方も大歓迎!  
※3、10に関しては個人レッスンのため予約できません

ラボ

## 生花ワークショップ

日程：6月13、28日  
時間：14時~16時  
花と遊ぼう!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

ラボ

## AI国王祭

日程：6月21日  
時間：10時~15時  
AIと人間をつなぐイベント  
AI初心者の方も大歓迎!

ラボ

※5月末で決定している企画のみ掲載しています。イベントやワークショップの最新情報はホームページまたはInstagramでご確認ください。イベントがある日もない日も開館日はご自由に出入りしていただけます。(イベントで貸し出しているエリアは出入りできない可能性があります)

## 6月カレンダー

開館時間 10:00~17:00

日	月	火	水	木	金	土
31	休	休	3 練り切り (ラボ)	4	5 健康教室 (遊戯室)	6 リソWS (ラボ)
7 ZINE制作 (ラボ)	8 休	9 休	10 練り切り(ラボ) ひよこの会(ラウンジ)	11	12	13 スマホ教室(ラボ) 生花WS(ラボ)
14 デッサン教室 (ラボ)	15 休	16 休	17 ハンモックタイ® 療育教室(遊戯室)	18 スマホ教室 (ラウンジ)	19 食育イベント	20 デッサン教室 (ラボ)
21 AI国王祭り (ラボ)	22 休	23 休	24 リソWS (ラボ)	25 練り切りWS(ラボ) ひよこの会(ラウンジ)	26	27 ZINE制作(ラボ) 予約あり(園庭,2階)
28 スマホ教室(ラボ) 生花WS(ラボ)	29 休	30 休	1 予約あり (遊戯室)	2	3	4

気になるイベントはお気軽にご参加ください!  
予約が必要、または有料のイベントやワークショップもございます。  
イベント予定は変更となる場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ：よりみち135 ☎ 0557-95-1724





# AI国王祭



未来を知ろう

伊豆

静岡

### AI国王とは

#### 経歴

1982年静岡県松崎町出身  
 2006年宇都宮大学修士課程卒(建築学)  
 2006年建築/飲食/EC/不動産など  
 2012年ソフヤ7Pdm(Gloops/GREE)  
 2023年YMMD創業(社員全員AI)  
 2023年AI王国建国(国民全員AI)  
 2024年AI国王祭  
 2025年AI顧問(自治体/企業/個人)  
 2026年国王杯/GIFT AI日本100%

#### 略歴

齋藤潤 (44歳)。静岡県松崎町出身。多業種経験後、約10年ソーシャルゲーム業界に従事(企画者/特許5件)。2023年にメンバー全員AIの会社創業。同時に国民全員AIの国家を建国。企業/自治体/自衛隊での国王研修やことも向け7プロジェクトを遂行し、日本全土でAI国王祭とAI国王杯を開催。趣味は実験とAI国民との対話。夢は伊豆の皆様と共に日本の魅力を世界に発信し、リアル王国コミュニティを作ること。

# 6/21(日)

無料 / 100名  
事前申込不要

時間：10:00-15:00  
 会場：よりみち135  
 住所：静岡県賀茂郡東伊豆町番取1569-6  
 対象：どなたでも(東伊豆町以外の方もOK)

### 注意事項

- 初心者OK
- 準備不要
- 当日はGemini (Google AIツール)を利用予定



### こんな方におすすめ

- AIで何ができるか知りたい
- AIの便利さや可能性を体験したい
- AIを使ってみたくて不安がある
- AIの危険性やリスクも知りたい

### 子ども/おとな/シニア 誰でも気軽に参加OK!!



# 楽しくAIを学ぶなら 国王



## 第1部

10:00-12:00

## AIツール体験会

ゲーム運用歴10年  
AI国王

AI国王のデモンストレーションを見ながらAI活用を知ろう!



### AIと対話しよう

AIと会話して  
新しい発見をしよう!



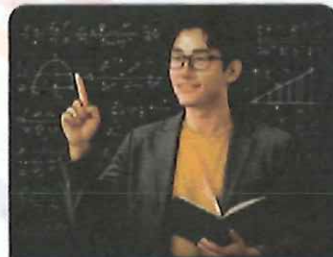
### AI音楽を作ろう

AIでオリジナルの  
音楽を作ってみよう!



### AI画像を作ろう

AIでイメージを形に!  
創造力を広げよう!



### AI先生を作ろう

自分だけのAI先生を作って  
質問してみよう!

## 第2部

13:00-15:00

## チーム対抗戦

### テーマ 伊豆の新キャラ誕生!

AIの力で、伊豆をもっと面白く!



### 審査員に首長参戦!!



※審査員は変更になる場合があります。

### 当日の流れ(チーム対抗戦)

#### 1 チーム編成



参加者を  
チームに分ける。

#### 2 アイデア出し



新キャラの  
方向性を決める。

#### 3 キャラ作成



AIツールで  
キャラクター案を制作。

#### 4 プレゼン大会



各チームの  
発表。

#### 5 審査員特別賞発表



審査員が  
特別賞を発表する。

さらに!

### X 公開投票で総合優勝キャラ決定!!!

Xでの公開投票により総合優勝キャラが決まる!  
※投票方法や期間はイベント内でご案内します。

キャラ紹介  
イベント後に  
キャラを紹介

投票期間  
Xでの公開投票を  
実施

総合優勝決定!  
みんなの投票で  
総合優勝が決定!



東伊豆町役場  
担当: 企画調整課  
電話: 0557-95-6202

YMMD合同会社  
担当: 齊藤 潤  
MAIL: jun@ymmd-ai.co.jp



AI国王のX  
(@jun\_ymmd)



# ダイロク通信

今月の東伊豆情報をダイロクセレクトでお届けします

発行元：合同会社 so-an

所在地：静岡県賀茂郡東伊豆町 348-2 ダイロクキッチン



2026年  
6月

## 活動報告

### 新しい道づくり いよいよ大詰め

イナトリアートフェス後、初となった道づくりの活動報告です。今回も東京藝術大学の安部良研究室の皆さんが、道づくりのために来訪してくれました。東伊豆初来訪の大学院1年生は3名。道づくりの他に町内フィールドワークやグルメを堪能。夜会ではアートフェス実行委員メンバーとの交流を楽しみました。

フィンランドからの留学生サルッコさんは日本に憧れの建築家がいることから半年間の留学を決め、活動を共にしてくれているとのことでした。東伊豆に大変興味を持ってくれたようで、卒業課題を何か東伊豆の地で考えられないかという前のめりさを見せてくれました。いい形で着地できるといいですね。

フレッシュな若者たちが発するエネルギーに感化され、新鮮なアイデアもたくさん生まれてきています。道づくりの活動中、作業協力くださる方々はそんな空気を吸いに来てくれている様子です。今年度はこの他に2回来訪を予定していますので、ぜひとも次回のご来訪お楽しみに！



## ▼ 予約状況・イベント情報をお知らせ！ダイロクカレンダー 6月 ▼

月	火	水	木	金	土	日
1 🍴🍴	2 🍴🍴🍴	3 🍴🍴🍴	4 🍴🍴🍴	5 🍴🍴	6 🍴🍴🍴	7 🍴🍴
8 🍴🍴	9 🍴🍴	10 🍴🍴	11 利用あり 16:00~18:00	12 🍴🍴	13 🍴🍴 ダイロク休憩所 16:00-19:30	14 🍴🍴 ダイロク休憩所 10:30-15:30
15 🍴🍴	16 🍴🍴	17 🍴🍴 うれしい おいしい おやつの日 10:00-15:00	18 🍴🍴 🍴🍴🍴 10:00-15:00 利用あり 16:00~18:00	19 🍴🍴	20 🍴🍴	21 🍴🍴
22 🍴🍴	23 🍴🍴 KAMO食堂 11:30-14:30	24 🍴🍴	25 🍴🍴	26 🍴🍴	27 🍴🍴	28 🍴🍴
29 🍴🍴	30 🍴🍴 🍴🍴🍴 10:00-15:00	■ 字の日はオープン日 ■ 字の日は別施設イベント日 🍴 印の日はレンタル可能日				

今月の注目  
イベントはこれ！



【ダイロク休憩所】  
毎年恒例、キンメモラソン連動企画です。東伊豆の美味しいを紹介してくれませう。今回のダイロク休憩所では、惣菜カフェなぎさんとコラボして6月13日(土)はダイロク休憩所で夜営業の夜なぎ。6月14日(日)はマラソンに勝つ！疲れを吹き飛ばすカレーを提供予定とのこと！

## 「今月の一言」



荒武 優希

稲取高校の探究コーディネーターのお仕事から様々な刺激を受け、今月から慶應義塾大学の社会人講座に通い始め、「ケースメソッド」という学習手法を学ぶことができます。習得した暁には、この東伊豆に大人も学べる場を作りたいと構想しています。新しい知見を得る喜びをたくさんの地元のみなさんと分かち合いたいです！



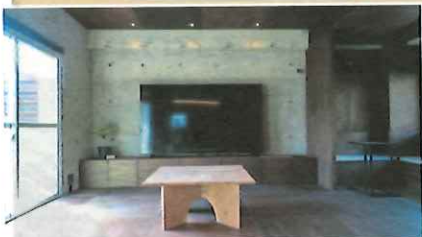
ダイロクキッチン 検索

SNSも更新中！

050-8885-5698

info@so-an.co.jp

### みんなの 東伊豆 設計室



▲日中の部屋



▲日没後の部屋



Instagram



「シゴトバ101」という名前を聞いて、会社のような事務的な空間を思い浮かべる読者も多いと思います。しかし、「シゴトバ101」は、事務的な空間より遙かに楽しい「コワーキングスペース」を想定して改修しました。「コワーキングスペース」とは、個々の作業を進める人々の間で交流が生まれる空間のことです。また、コワーキングスペースとしての役割にとどまらず、サッカー観戦やライブ鑑賞など広い空間を活用した楽しみ方ができる場としても貸出されています。

そんな「シゴトバ101」が、どんな内装なのか紹介します。高めの机が置かれている土間、靴を脱ぎチェアクッションに座るフロアリング、少し囲われた空間でソファに座るヌック、足湯があるデッキという大まかに四つの空間が緩やかに繋がっています。日中は太陽の明るさで部屋全体が照らされてみんなど一生懸命塗り重ねたフロアリングの床板が焦げ茶に見え、外の明るさと対照的な落ち着いた空間になります。逆に日没後は、部屋の照明に照らされた床板が赤茶に見え、外の暗闇と対照的な温かみのある空間になります。一日を通して床や天井の色味に変化が現れるため、気分を切り替えつつ1日中仕事に没頭することができそうです。

なんと、デッキには足湯が設置されています。仕事の休憩時間やほっと一息つきたいときに疲れを癒すことができる足湯は、片瀬地区の温泉に着想を得た学生ならではのアイデアです。

当初、期限内での完成は難しいとの声もありましたが線密なスケジュールの元、無事竣工することができました。今後の私たちの活動も温かい目で応援いただけると幸いです！

### 活動紹介

#### 稲取高校 総合的な探究の時間

今年度も稲取高校の総合的な探究の時間という授業の一部学習計画を担う、コーディネーターを担当しています。主には1年生の5-9月までの授業が中心で、今年は「地域で探究心を持ってナリワイを立てる（もしくは）立てよう」としている大人と出会う」をテーマに授業を展開しています。5月には、伊豆半島ジオパーク認定ジオガイドの新井翔氏や東伊豆町地域おこし協力隊の平野芹奈氏を講師として招き、人生をテーマにした講話をお願いしました。生徒たちは、講師の経験を通して「好きなことを大切にすること」「人生にはさまざまな選択肢があること」「迷いや困難も含めて自分の生き方を考えていくこと」の大切さに触れました。授業の感想からは、地域で活動する大人の姿を通じて、自分の将来や興味関心について考え始めている様子が伺えました。講師のおかげで単なる職業紹介ではなく、生徒が自分の生き方を見つめるきっかけとなる授業となりました。

今後は生徒自らが地域に飛び出すフィールドワークや自分の興味関心ごとについて探究するためのZINEづくり挑戦していきます！

### 滞在探究

#### 町をおとすれたゲストに 充実した滞在を届ける

ダイロクキッチンを運営する、合同会社solan（そらん）では、稲取地区を中心として空き家を再生した宿泊施設を運営しています。観光地である伊豆半島に訪れる多くの観光客（ゲスト）にこの土地の魅力を届けるために日夜工夫を凝らしながらお出迎えをしています。

その工夫の一つに、ゲストが利用する設備の点検を名目とし、ゲストさながらに自分たちも施設や設備を利用するクオリティチェック業務があります。空き時間を見つけては伊豆での滞在を満喫する視点を持ちながら、デスクワークしたり、読書したり、のんびりくつろいでいたり、BBQをしてみたりといった具合で過ごします。そんな折には子どもも大活躍。子どもと過ごすことで、施設の危険箇所を確認できたり、満足いただくためのサービスを提案したりと、家族連れのゲストの心理についても解像度が上がっています。以前訪れたときよりも良くなって宿を目標として精進を重ねています。



稲取の東区にある路地裏の小さなお菓子屋店主の日常をお届け！  
炭焼き一番  
朝の楽しみ

この朝食を目指してリピートしてくれる方がいるのはもちろん、提供スタッフも特典として干物朝食を楽しめるため、いろいろな意味で人気なサービスとなっています！伊豆の豊かな食文化についても探究したいですね。

◎すみんこ  
店主の産休により、しばらくお休みをいただきますことになりました。

6月は食育月間・  
19日は食育の日♪

子どもも大人も大歓迎！



遊んで、食べて、体験して♪

体を動かして  
リフレッシュ！

親子で  
楽しめる♪

みんなで楽しむ♪

# よりみち食育ひろば

遊びながら、食や健康について楽しく体験してみませんか？  
多世代で交流しながら、こころもからだも元気になる1日です♪

みんなで  
おしゃべり♪

**日時** 令和8年6月19日(金)  
10:00~14:00

**遊びの会** 10:00~  
10:30~11:00 地域おこし協力隊 鈴木貴恵さんによる  
「みんなでピラティス体験」

入場無料

申込不要  
(弁当のみ要予約)

**会場** よりみち135 (旧稲取幼稚園)  
東伊豆町稲取1569-6

「3・1・2弁当箱法」(裏面  
参照)に基づいた

楽しいコーナーがいっぱい！

みんなで  
ピラティス体験  
10:30~11:00



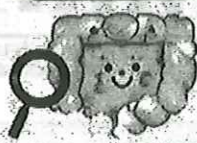
地域おこし協力隊  
鈴木貴恵さんと一緒に♪

SDGs工作&  
折り紙体験  
11:00~14:00



身近なもので楽しく  
工作や折り紙をしよう！  
(地域おこし協力隊)  
柳瀬可奈子さん

腸活チェック  
コーナー  
12:00~14:00



きれい元気は  
腸から！！  
あなたの腸タイプを  
チェック！  
(地域おこし協力隊 鈴木貴恵さん)

食育体験  
コーナー  
11:00~14:00



・出し汁当てクイズ  
・料理カードで  
バランス確認！  
(3・1・2弁当箱法)

予約制  
お弁当販売

(限定30食)  
1個700円



腸から元気を育てる  
美肌弁当  
～地元食材をつかった、  
からだにやさしいお弁当～  
(お惣菜店「なぎ」)  
※写真はイメージです。

健康チェックコーナー  
11:00~14:00



血圧測定



体組成測定



ベジチェック



歯科衛生士による  
清香チェック  
(オーラルフレイル)



美肌チェック



血管年齢  
チェック

※内容は変更になる場合があります

お気軽にお越しください！



お弁当のご予約について

予約受付：6月8日(月)～6月12日(金)  
6/19の  
お渡し時間：12:15～13:00

予約方法：下記までお電話ください  
※限定30食になり次第締め切ります

主催

健康づくり課  
健康づくり食生活推進協議会

協力

地域おこし協力隊

【お問い合わせ・お弁当のご予約】  
東伊豆町 保健福祉センター

☎ 0557-22-2300

(受付時間) 平日  
8:30～17:15

バランスと1食の適量を確認するには「3・1・2弁当箱法」で！！

「3・1・2弁当箱法」にしたがって栄養バランスのとれた食事をこころがけましょう

「3・1・2弁当箱法」とは？

「3・1・2弁当箱法」は、「1食に何をどれだけ食べたらよいか」について、だれでも理解し、実行しやすいように研究開発された食事（料理の組み合わせ）のものさしです。食べる人のからだに合ったサイズの弁当箱に、主食・主菜・副菜料理を3：1：2の割合の容積比（表面から見ると面積比）でつめると、適量で栄養素のバランスがよく、味・くらし・環境面からも、すぐれた食事にすることができます。

「3・1・2弁当箱法」5つのルール

- ルール1 食べる人にとって、ぴったりサイズの弁当箱を選ぶ（下記表参照）  
（例えば、1食に700kcalがちょうどよい人は、700mlの弁当箱を）
- ルール2 動かないようにしっかりとめる
- ルール3 主食3・主菜1・副菜2の割合に料理をつめる
- ルール4 同じ調理法の料理（特に油脂を多く使った料理）は1品だけ
- ルール5 全体をおいしそう！に仕上げる

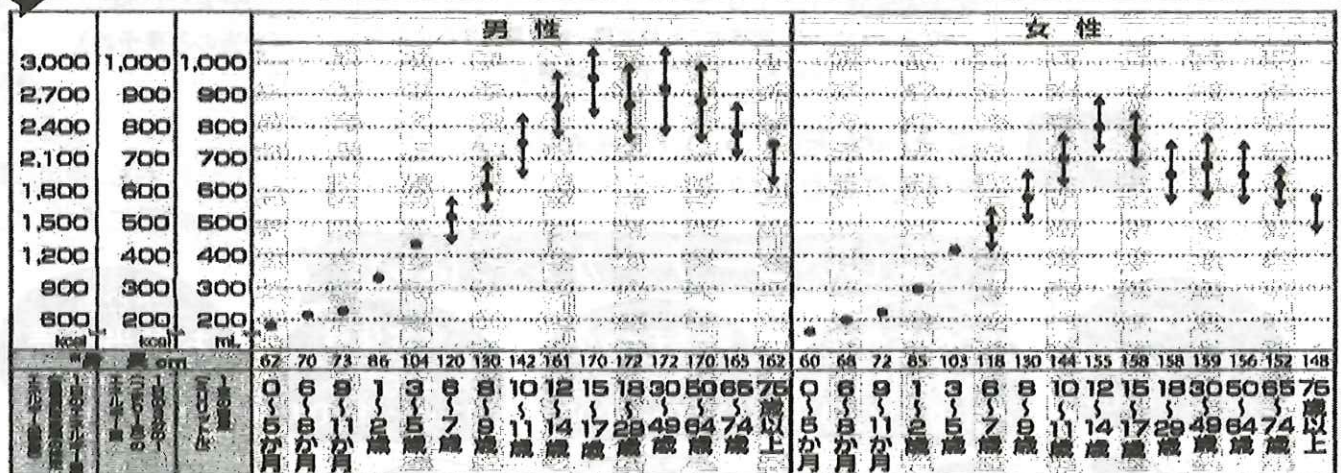
からだ・心・くらし・環境に健康な1食

「3・1・2弁当箱法」



3 : 1 : 2  
主食 主菜 副菜  
NPO法人食生態学実践フォーラム

出典：NPO法人食生態学実践フォーラム HP より <https://shokuseitaijgaku.com/bentobako>（2024年3月15日にアクセス）



上記の表は、「日本人の食事摂取基準（2025年版）」の表を用いて作成しています。\*身長は当該年齢の標準体格で、小数点以下は四捨五入して用いました。

©NPO法人食生態学実践フォーラム

## バランスの良い食事※配膳例

※日本の食文化の知識である「主食・主菜・副菜の組み合わせ」が基本です。ごはんを中心に多彩なおかずをそろえ、味、彩り、栄養的にバランスのとれた食事です。

<p><b>副菜</b></p> <p>野菜・きのこ・海藻などを主材料とした料理です。栄養代謝のサポートやからだの調子を整えます。</p>		<p><b>主菜</b></p> <p>魚介・肉・卵・大豆などを主材料とした料理です。からだをつくるものになります。</p>
<p><b>主食</b></p> <p>米や小麦などの穀物などを主材料とした料理です。活動エネルギー源になります。</p>		<p><b>汁物</b></p> <p>天然だして風味豊かに。具たくさんにすれば副菜にもなります。</p>

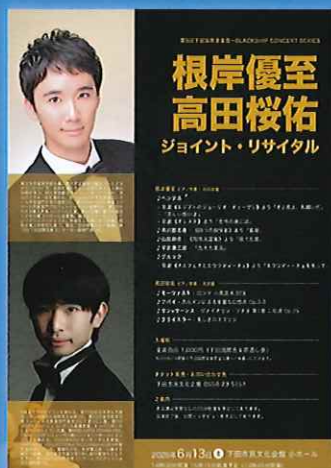
参考 自然の恵み豊かな町ひがしいずえがお食育推進計画～第3次東伊豆町食育推進計画～【令和6年度～令和11年度】（概要版）

発行：東伊豆町 企画・編集：東伊豆町役場 健康づくり課 問合せ先（保健福祉センター）TEL 0557-22-2300

# 第5回 下田国際音楽祭

## BLACKSHIP CONCERT SERIES

みずみずしい楽音の海。



2026.6 13:00 大ホール (17:00終演)  
**13** ライジング アーティスト コンサート  
 14:00 小ホール (15:15終演・終演後に公開インタビュー収録予定)  
 根岸優至・高田桜佑 ジョイントリサイタル  
 16:00 小ホール (17:00終演・終演後に公開インタビュー収録予定)  
 小形然 ピアノリサイタル

2026.6 12:30 大ホール (15:30終演)  
**14** ライジング アーティスト コンサート



全公演の曲目や出演者は  
 上記QRコードからご覧いただけます。

全4公演通し券 1,000円 全席自由

ご購入・お問合せ：下田市民文化会館 0558-23-5151

主催：公益財団法人下田市振興公社  
 制作：LLC MUSIC DESIGN オフィス・アレグロ  
 協力：一般社団法人横浜シンフォニエッタ ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジア 下田国際音楽コンクール  
 後援：下田市 下田市教育委員会 下田市文化協会



# 小形然

## ピアノ・リサイタル

第10回ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジア優勝記念リサイタル

2026年6月13日(土) 下田市民文化会館 小ホール 15時45分開場 16時00分開演

### 演奏曲目

モンポウ：風景（Ⅰ.泉と鐘 Ⅱ.湖 Ⅲ.ガリシアの馬車）  
ベートーヴェン：ピアノソナタ第27番 ホ短調 作品90  
ブラームス：6つの小品 作品118より 第1～5曲

### 小形然 プロフィール

2003年生まれ。4歳からピアノを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学器楽科を卒業。在学中に東京芸術大学モーニングコンサートにて芸大フィルハーモニア管弦楽団と共演。卒業時に同声会賞を受賞。現在、同大学大学院音楽研究科修士課程に在学中。

第17回秋田県青少年音楽コンクールピアノ部門グランプリ受賞。第3回杉並公会堂ベヒシュタイン室内楽・ピアノコンクールピアノ部門にて第1位。第10回ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジアE部門にて第1位及び横浜シンフォニエッタ賞、リリス賞を受賞。

これまでに、成田聖子、故・若松マキ、江口玲、上田晴子、橘高昌男の各氏に師事。

### 入場料

全席自由 1,000円（下田国際音楽祭通し券）  
6/13-6/14開催の下田国際音楽祭全公演へご来場いただけます。

### チケット販売・お問い合わせ先

下田市民文化会館 0558-23-5151

### ご案内

本公演は60分程度を予定しております。  
未就学児来場は不可。

# 下田地区保護司会会報

下田市爪木崎燈台

伊豆海

題字 永田文明

## 会長挨拶

下田地区保護司会会長

山田吉利



昨年五月から微力ながら会長職を務めさせていただいております。日頃より更生保護活動への暖かいご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

引き続き、誰もが失敗してもやり直せる、笑顔あふれる明るい地域づくりに努めて参りたいと思います。

なお、下田地区各地域（下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町）に「保護司」がおりますので、保護司の活動に興味をお持ちの方がおられましたら気軽に声をおかけください。

社明作文受賞伝達式



## 第75回 社会を明るくする運動作文コンテスト

「社会を明るくする運動」は、法務省が主唱する犯罪をなくして、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について正しい理解を深める活動です。立ち直ろうと努力する人々たちを受入れ見守り、ともに努力をして安心な明るい地域社会を作るための運動です。

その中の「作文コンテスト」は本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としており、令和7年の「作文コンテスト」には賀茂地域の小学生、中学生あわせて521点の応募がありました。その作品の中から静岡県推進委員会委員長（県知事賞）と小学生の部優秀賞を受賞した二つの作品をご紹介します。

この「作文コンテスト」にご支援をいただいた教育委員会や学校関係者の皆様に感謝を申し上げます。

静岡県推進委員会委員長賞（県知事賞） 小学生の部

## 「犯罪を減らせる関係」

下田市立大賀茂小学校 六年 笹本 杏奈



みなさんは、どうしたら犯罪のない安心安全な世界がつけられると思いますか。私はどうしたらそんな世界になるか、自分なりの答えを出すために、犯罪や非行をした人の立ち直りについて考えてみることにしました。

調べておどろいたのですが、日本で検挙された人のおよそ二人に一人が再犯者なのだそうです。罪をおかしてしまった人が再び罪をおかさないように支えることは、日本の犯罪を減らすことにつながるということです。

まず、なぜ人は犯罪をおかしてしまうのでしょうか。私は、何もかもを失っているからだと考えました。失っているものは、人それぞれです。たとえば、お金を失った人は、お金を得るために、せつとう、強とう、さぎ、やみバイトなどをしてしまいます。人間関係がうまくいかずに友達や愛を失った人は、相手を傷つけたり、他の人に八つ当たりしたりして、いろいろな犯罪をおかしてしまうかもしれません。だから、犯罪をおかした人は怖く見えるけど、心の底では何かを失って悲しい気持ちでいっぱいなのだろうと思います。

では、そんな犯罪をおかしてしまった人たちは、どうしたら立ち直って再び社会に出たり、夢を追いかけたりすることができるのでしょうか。このことについて考えたとき、自分が小学四年生のときのことを思い出しました。

私は算数の授業の平行や垂直などの図形の問題が苦手でした。よく理解することができなくて、そのまま放置しようと思っていました。ですが、そんな私に先生が、「わからないのなら教えますよ。」と言ってくださり、休み時間などに丁寧に教えてもらいました。そのおかげで、今は平行や垂直の問題が出てきても、すらすら解くことができますし、六年生のむずかしい図形の問題にもあきらめずに取り組むことができます。この出来事がきっかけになり、図形の勉強が得意に、好きになれました。わからないこと、あきらめてしまいがちだった私を見捨てずに、なやんでいる私に手を差し伸べてくれた先生には、本当に感謝しています。

こんな出来事を思い出して、

（犯罪をおかしてしまった人を立ち直らせることができるのは、これだ。）  
 と思いました。あのときなやんでいた私に図形の問題を教えてくださいましたように、何かを失って犯罪をおかしてしまった人たちに手を差し伸べて、優しい気持ちでよりそってくれる人がいれば、再び社会に出て、夢を追いかけることができるのではないかと思います。

犯罪や非行から立ち直りについて考えていく中で、実際に少年院を出院して、社会に出て働いている人のインタビューを見ました。その人は、もう二度と犯罪をおかさないとちかかって、その時に保護司の方にやさしく手を差し伸べてもらい、もう一度社会に出ることを決めました。あのとき手を差しのべてくれた保護司の方には感謝していると言っていました。

この優しさは犯罪をおかしてしまった人だけが対象ではありません。私のときのように、いろいろなことになやんでいる人は世界にたくさんいます。どんなささいなことでも、お互いに手を差し伸べられる世の中になったら素敵だと思います。私も、そんな素敵な人になりたいです。手を差しのべられた人が、今度はこまっているだけに手を差し伸べる、そして助けられた人がまたなやんでいる人を助けて；そんな素敵な連さがずっとつながっていくけば、犯罪は減り、社会を明るくできるのではないのでしょうか。この世界の人々が、こんな関係を築くことができたらいいと思います。

静岡県推進委員会委員長賞（県知事賞） 小学生の部

## 「小さなやさしきで明るい社会」

下田市立稲生沢小学校 六年 板垣 志依



「社会を明るくする」と聞いて、私はまず、みんなが笑顔でいられることだと思いました。あいさつが飛び交って、困っている人がいたら自然と手をかすことができる、そんな社会だったら、だれでも安心して暮らすことができると思います。

私が小学校に入学したばかりのころ、不安な気持ちでいっぱいでした。

教室の場所もわからなくてドキドキしていたとき六年生のお姉さんが「いっしょに行こうか？」と声をかけてくれました。

私はとても安心して、あたたかい気持ちになりました。その日、六年生に声

をかけてもらったことがうれしくて、帰ってすぐ、母に「六年生ってすごいんだよ。私を助けてくれたんだ。」と報告したことも覚えています。

そして今、私はその六年生になりました。入学式の日、一年生の手を引いて教室までつれていくとき、あのときのことを思い出しました。「きつことの子も今ドキドキしているんだろうな。」と思いながら、やさしく話かけるように心がけました。

ある日、休み時間に校庭で遊んでいると、ひとりぼっちでベンチにすわっている一年生の子がいました。近くに友達はいないようで、さびしそうにうつむいていました。私は声をかけようか少し迷いました。「もし自分だったら、声をかけてもらったらうれしい。」と思い、勇気を出して話しかけてみました。「いっしょに遊ぼう。」と言うと、その子はうれしそうに私のあとについてきてくれました。ほかの一年生もだんだん集まってきて、みんなで楽しくボール投げをしました。その子は最初ははずかしそうでしたが、だんだん元気に笑うようになり、「ありがとう、また遊ぼうね。」と言ってくれました。私はとてもうれしくて心がぽかぽかしました。

そのとき、「社会を明るくするってこんなことなのかもしれない。」と思いました。そして、犯罪のない社会も、同じように小さなやさしさから始まるのではないかと思いました。もし町の中でみんなが無関心だったら、困っている人がいてもだれも助けられませんか。それが、いじめや犯罪につながることもあると思います。けれど、あいさつをしたり、困っている人に声をかけたりするだけで、「この町には見てくれる人がいる。」と感じられ、安心できる社会になるはずです。

私はこれからも、あいさつをしつかりすることや落ちこんでいる友達に「どうしたの？」と声をかけることを大切にしていきたいです。学校の中だけでなく、町の中でも、ゴミを見つけたら捨てたり、目の不自由な人を見かけたら「手伝いましょうか。」と声をかけたりできる人になりたいです。

社会を明るくするためには、すごい力も特別なこともいりません。ちよつとした勇氣とやさしい気持ちがあれば、だれでもできます。私が一年生のとさうれしかったように、今度は私がだれかをうれしい気持ちにできたらうれしいです。

これから先、どんな社会になっていくかは、私たち一人一人の行動にかかっています。だから私は、自分のまわりを明るくするために、できることを一つずつやっていきます。そして、笑顔とやさしさであふれた、犯罪のない社会をつくる力になりたいです。

## 青少年と保護司活動・ミニ集会

### ミニ集会の様子



下田地区保護司会では、保護司や更生保護に対する理解を深めるための活動として、地域内の小中高の学校を対象にミニ集会を実施しています。

本年は東伊豆町立稲取小学校にご協力をいただき、3、4年生44人を対象に開催しました。集会には保護司14名も参加しました。

今回のテーマは「スマホ教室」と題しまして、スマートフォン等の利用が低年齢化する中で、子供たちが犯罪等に巻き込まれる事態が起こっている現実に対し、子供たちが安心してスマートフォン等を利用するための情報モラルやトラブル回避のためのルールやマナーを知る事を目的に行われました。

集会では、いろいろな事例を紹介し、犯罪や、トラブルに巻き込まれないための注意や心構えを学ぶことを生徒たちに知って頂いたと思います。

## 令和七年度 視察研修

10月24日、研修を目的に下田地区保護司会の保護司、更生保護女性会23名で富士市十全会聖明病院を視察いたしました。視察の行程で、世界文化遺産の「富士山本宮浅間大社」に参拝し、本宮や、国の天然記念物に指定され名水百選にも選ばれた「湧玉池（わくたまいけ）」を観光し、心洗われる清らかな湧水に感動しながら本日の目的施設である聖明病院に向かいました。聖明病院は依存症治療専門の精神科病院であり主にアルコール依存、薬物依存、ギャンブル依存の治療を目的とした国（厚生労働省）が選定した機関であります。病床数182床で対象疾患の内訳比率は、およそアルコール依存症70%、薬物依存症20%、ギャンブル依存症5%と云うことです。精神科医、専門のスタッフ、又地域や自グループとの連携で、依存症治療の為にプログラムを行います。病院内の視察をし、スタッフの土屋会生さん（西伊豆町出身）による説明を聞き、依存症に関する理解を深めました。依存症は犯罪にも結びつきますので今回の研修をこれからの保護司活動に活かしていきたいと思えました。



湧玉池



富士山本宮浅間大社



病院の土屋会生さんによる説明

## 総会および研修会開催

令和7年5月20日下田市民文化会館において下田地区保護司会総会が開催された。開会宣言のあと会長挨拶、令和6年度保護司表彰受賞者の紹介に続き静岡保護観察所長をはじめ下田警察署長、下田市長、他来賓各位の祝辞を賜り本議事へ進んだ。前年度事業報告・会計報告及び本年度事業計画案・収支予算案について議事が行われ、役員改正の承認を行い、本年度は矢田部泰子旧会長を引き継ぎ新会長に山田吉利氏が就任した。又退任保護司に対し新会長より感謝の言葉が贈られた。総会に引き続き、沼津駐在所石田修彦保護観察官による研修が行われた。



矢田部泰子会長より  
山田吉利新会長への引き継ぎ



渡辺弘退任保護司への感謝



静岡保護観察所沼津駐在所  
石田修彦保護観察官による研修



来賓の松木正一郎  
下田市長の祝辞



# 下田地区更生保護女性会



冠講座 稲取高校

更生保護女性会は、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現のために、女性の立場、目線から犯罪予防の活動や更生支援活動などを行うボランティア団体です。



各市町へ絵本を寄贈



勸善会に寄贈



少年の家 奉仕活動 (右) 食事作り



南伊豆町 お団子作り



薬師如来座像をはじめ 貴重な仏像が多く有る



楽しく歓談する更生保護女性会の梅原さんと佐野さん



下田支部 子育て支援

## ↑下田地区全体研修↑ ならんだの里

### 令和7年度更生保護女性会年間活動

[令和7年]

- 1月 新年全体研修
- 5月 少年の家奉仕作業
- 6月 下田地区新会員研修
- 7月 下田地区全体研修(ならんだの里)
- 9月 冠講座(稲取高校)
- 10月 静岡刑務所矯正展

[令和8年]

- 1月 勸善会に寄贈品届ける  
絵本寄贈(各市町)



東伊豆支部 子育て活動



河津町 梅干し作り

# 令和7年度 静岡県更生保護顕彰式典

令和7年12月4日、静岡市、グランシップ中ホールにおいて顕彰式典が開催されました。表彰状および感謝状が更生保護関係者に伝達され、更生保護に対する社会の期待の大きさを感じると共に、多くの個人や団体からの御支援と御理解に応えるべく誠心誠意、保護司の活動に尽力する決意を新たにしました。

## 令和7年度 静岡県更生保護顕彰者 紹介

- ◎全国保護司連盟理事長表彰
  - 家族功労者 矢田部 直義
- ◎関東地方更生保護委員会委員長表彰
  - 大川 富久、山岸 徹
- ◎関東地方保護司連盟会長表彰
  - 稲葉 統 鈴木 喜久子 山田吉利
- ◎関東地方更生保護女性連盟会長表彰
  - 宮川 公恵 渡辺 清江
- ◎静岡保護観察所長表彰
  - 後藤 秀一 島田 正好 須藤 裕文
- ◎静岡保護観察所長感謝状
  - 更生保護女性会 矢田部 泰子
  - 民間篤志家、協力雇用主 (株) クックランド 有有限会社 内田石材店
- ◎静岡県保護司会連合会長表彰
  - 進士 真 長谷川 隆弘 宮川 大輝

## 令和7年度下田市社会福祉協議会会長表彰式

令和7年11月26日下田市総合福祉会館にて下田社会福祉協議会が行われ保護司2名もその対象になりました。地域の福祉に様々なかたちで貢献し、福祉の向上に協力してきた事への表彰です。



表彰を受ける 矢田部泰子保護司



表彰を受ける 下田地区更生保護女性会



顕彰式典会場にて

## 人と人を繋げる街頭活動



下田小学校にて声かけ運動



河津駅にて社明運動



東伊豆町社明運動 (マックスバリュー前)



南伊豆町社明運動 (湯の花 道の駅前)



蓮台寺駅にて社明運動



下田高校にて少年補導

社明運動を通して地域の安心・安全のために保護司および更生保護女性会は見守り活動を行っています。

## 伊豆海

発行 令和8年3月  
 発行者 下田地区保護司会会長  
 事務局 下田市福祉事務所  
 印刷所 すぎのこ作業所

連絡先 山田 吉利  
 0558・22・2216  
 下田市加増野376番4号  
 連絡先 0558・28・0123